



令和6年6月28日（金）

【照会先】

福井労働局職業安定部職業対策課

課長 山下 裕嗣

課長補佐 黒瀬 弘江

地方障害者雇用担当官 和多田 圭祐

電話 (0776) 26-8613

令和5年度 障害者の職業紹介状況等

～ 新規求職申込件数、就職件数ともに過去最高を更新 ～

福井労働局にて、県内ハローワークにおける令和5年度の障害者の職業紹介状況等を取りまとめましたので、公表します。

ハローワークを通じた障害者の就職件数は1,108件で、対前年度比26.5%の増となり、過去最高となりました。また、就職率については55.9%、対前年度差8.5ポイントの増となりました。

【ポイント】

- 新規求職申込件数は1,982件で、対前年度比135件、7.3%の増。
また、就職件数は1,108件で、対前年度比232件、26.5%の増。
- このうち、新規求職申込件数は、知的障害者、精神障害者で増加。
就職件数では、すべての障害種別において増加。
- 就職率（就職件数／新規求職申込件数）は55.9%で、対前年度差8.5ポイント増。

	就職件数	対前年度差（前年度比）	就職率	前年度実績（前年度差）
身体障害者	222件	22件増（11.0%増）	52.1%	46.9%（5.2ポイント増）
知的障害者	160件	70件増（77.8%増）	69.9%	43.5%（26.4ポイント増）
精神障害者	652件	137件増（26.6%増）	56.5%	49.4%（7.1ポイント増）
その他の障害者	74件	3件増（4.2%増）	43.0%	41.3%（1.7ポイント増）
合計	1,108件	232件増（26.5%増）	55.9%	47.4%（8.5ポイント増）

1 求職者・就職者・就職率の状況 (表-1)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率		全国の就職率
		前年度比		前年度比		前年度比	(③/①)	前年度差	
26年度	1,233	6.2	1,102	7.3	842	12.0	68.3	3.5	47.2
27年度	1,248	1.2	1,237	12.3	842	0.0	67.5	▲ 0.8	48.2
28年度	1,181	▲ 5.4	1,289	4.2	788	▲ 6.4	66.7	▲ 0.7	48.6
29年度	1,195	1.2	1,412	9.5	796	1.0	66.6	▲ 0.1	48.4
30年度	1,356	13.5	1,200	▲ 15.0	826	3.8	60.9	▲ 5.7	48.4
令和元年度	1,466	8.1	1,248	4.0	825	▲ 0.1	56.3	▲ 4.6	46.2
2年度	1,534	4.6	1,455	16.6	858	4.0	55.9	▲ 0.4	42.4
3年度	1,630	6.3	1,329	▲ 8.7	823	▲ 4.1	50.5	▲ 5.4	42.9
4年度	1,847	13.3	1,648	24.0	876	6.4	47.4	▲ 3.1	43.9
5年度	1,982	7.3	1,506	▲ 8.6	1,108	26.5	55.9	8.5	44.4

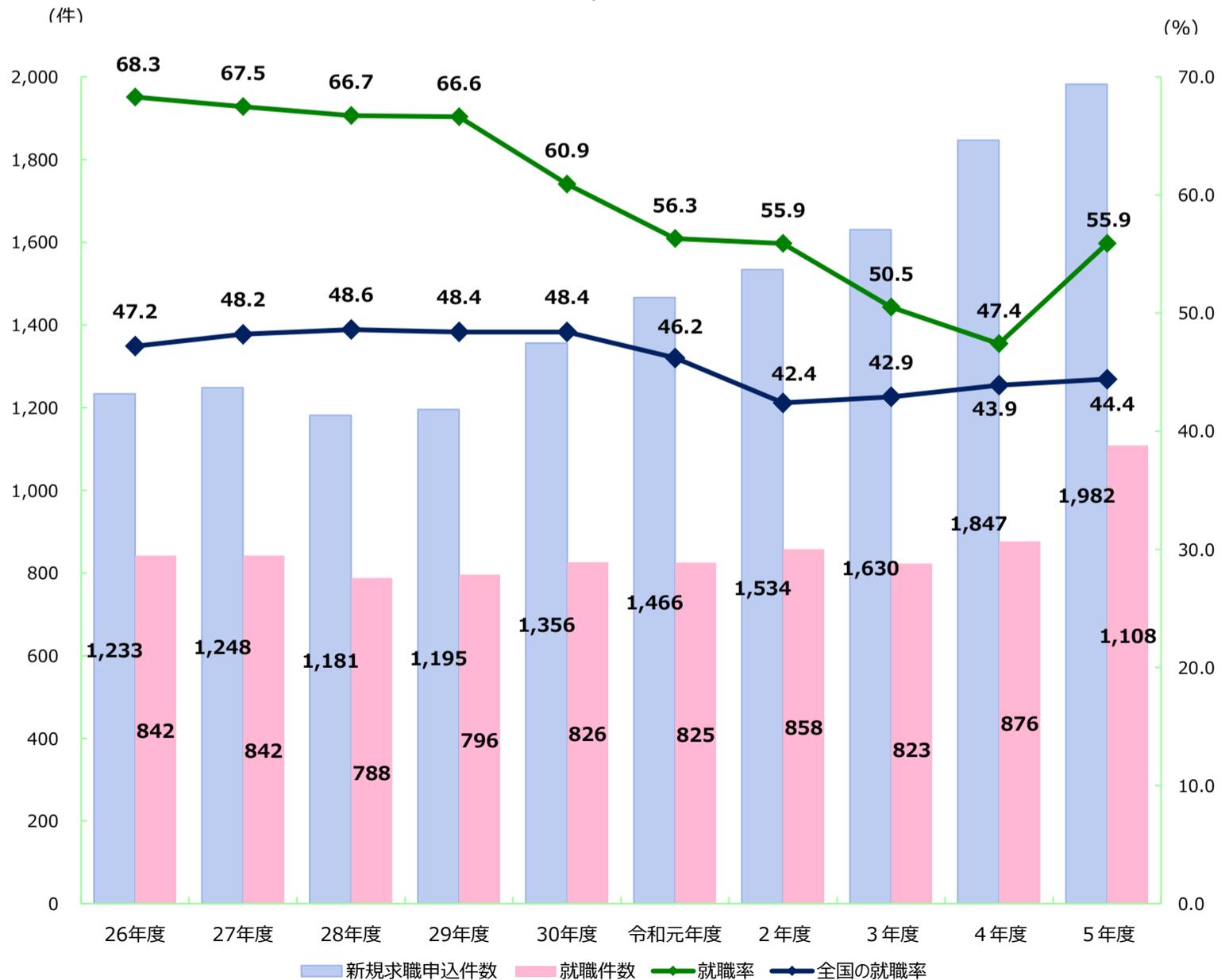
※「①新規求職申込件数」の令和3年度以降の数値には、令和3年9月より開始されたハローワークインターネットサービスにより新規申込を行った者（同月中に来所した者を除く）の件数（令和3年度10人、令和4年度34人、令和5年度24人）は計上していない。（次頁以降も同じ）

※「②有効求職者数」の令和3年度以降の数値には、オンライン新規求職申込後も来所せず求職活動を行う者（オンライン登録者の有効求職者数：令和3年度7人、令和4年度7人、令和5年度7人）は計上していない。（次頁以降も同じ）

※「③就職件数」には、オンライン自主応募（ハローワークの職業紹介を経ず直接応募できる機能）を利用した件数は計上していない。（次頁以降も同じ）

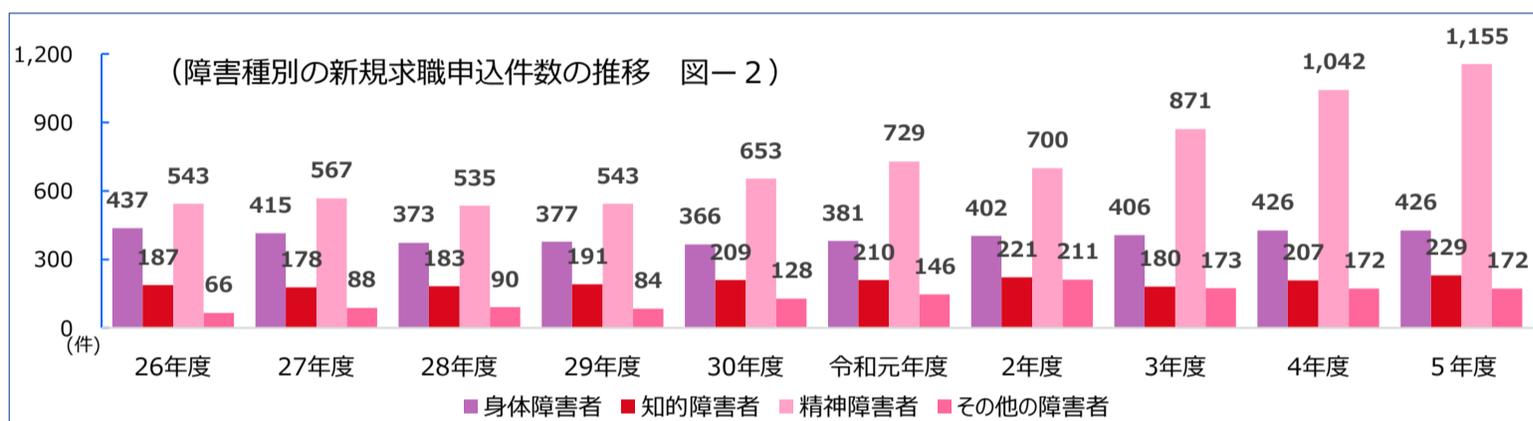
※就職率は、小数点第2位で四捨五入とする。

(新規求職申込件数・就職件数・就職率の推移 図-1)



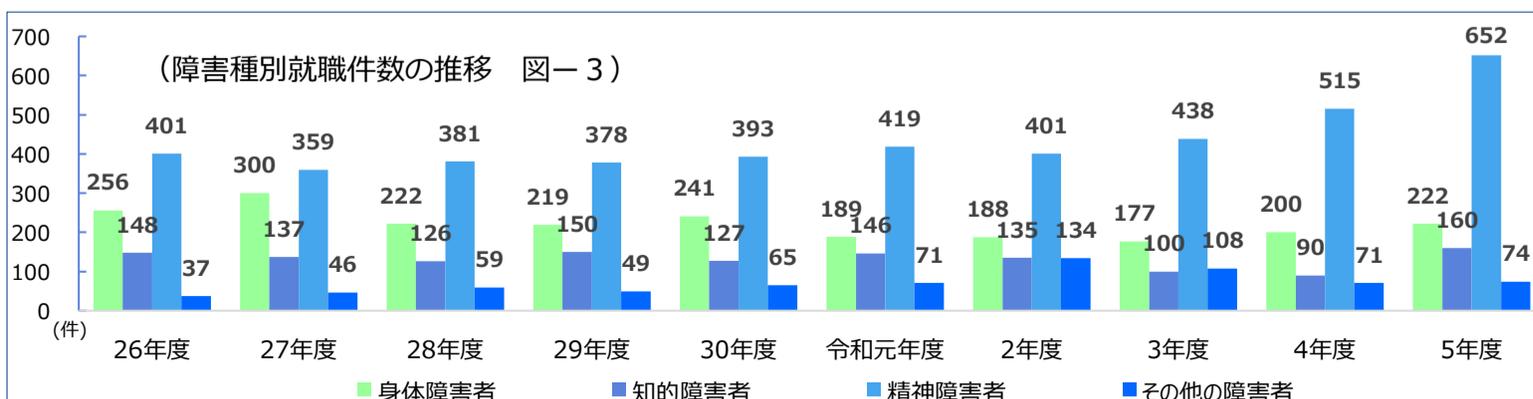
2 障害種別の新規求職申込件数の状況 (表-2)

	新規求職申込件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
26年度	1,233	6.2	437	2.1	187	▲ 15.8	543	18.8	66	22.2
27年度	1,248	1.2	415	▲ 5.0	178	▲ 4.8	567	4.4	88	33.3
28年度	1,181	▲ 5.4	373	▲ 10.1	183	2.8	535	▲ 5.6	90	2.3
29年度	1,195	1.2	377	1.1	191	4.4	543	1.5	84	▲ 6.7
30年度	1,356	13.5	366	▲ 2.9	209	9.4	653	20.3	128	52.4
令和元年度	1,466	8.1	381	4.1	210	0.5	729	11.6	146	14.1
2年度	1,534	4.6	402	5.5	221	5.2	700	▲ 4.0	211	44.5
3年度	1,630	6.3	406	1.0	180	▲ 18.6	871	24.4	173	▲ 18.0
4年度	1,847	13.3	426	4.9	207	15.0	1,042	19.6	172	▲ 0.6
5年度	1,982	7.3	426	0.0	229	10.6	1,155	10.8	172	0.0
※構成比	100%		21.5%		11.6%		58.3%		8.7%	

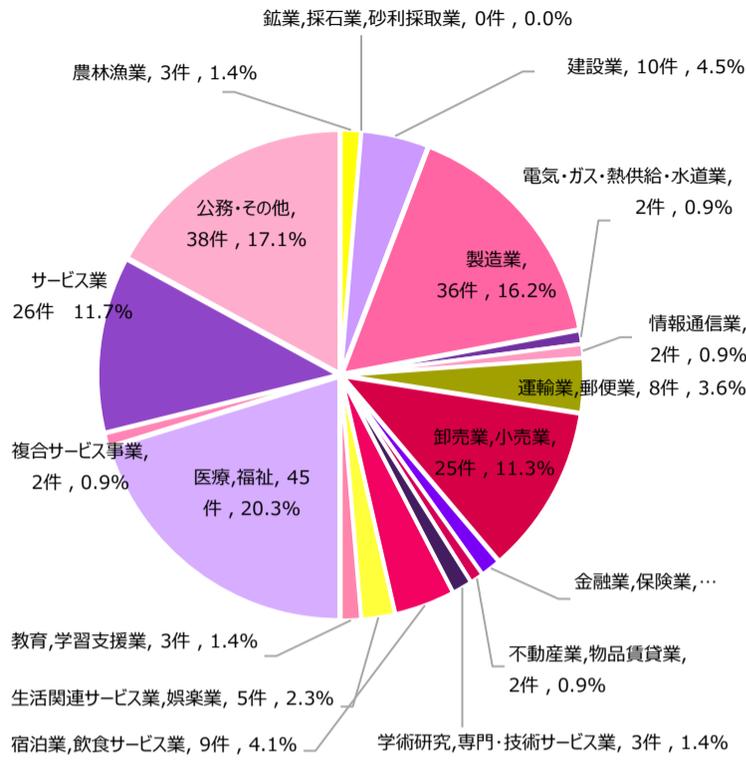


3 障害種別就職件数の状況 (表-3)

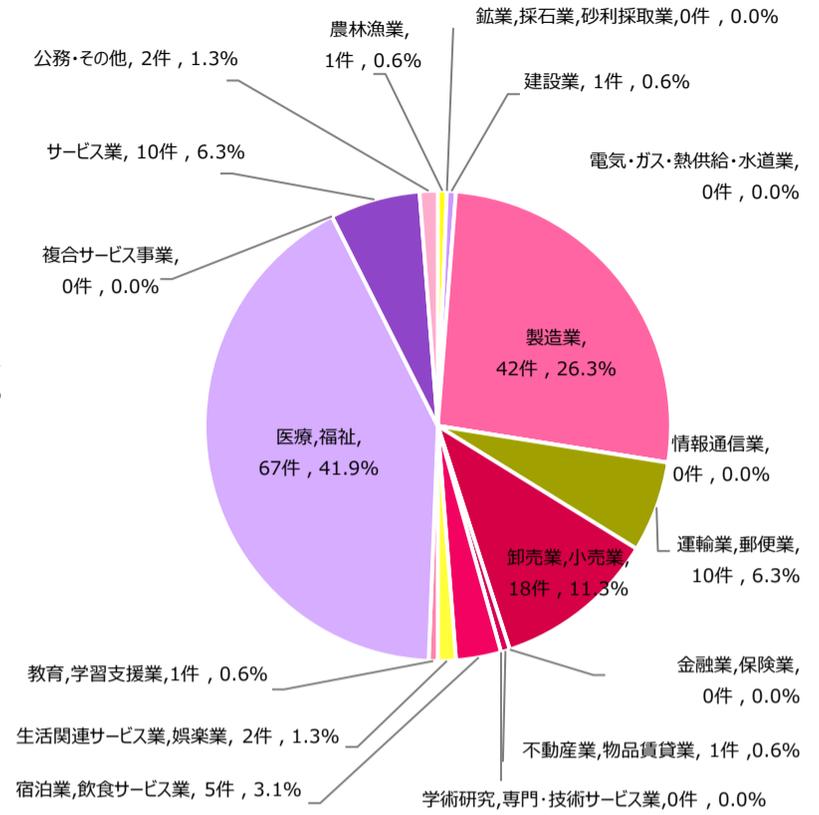
	就職件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
26年度	842	12.0	256	▲ 7.6	148	2.1	401	28.5	37	105.6
27年度	842	0.0	300	17.2	137	▲ 7.4	359	▲ 10.5	46	24.3
28年度	788	▲ 6.4	222	▲ 26.0	126	▲ 8.0	381	6.1	59	28.3
29年度	796	1.0	219	▲ 1.4	150	19.0	378	▲ 0.8	49	▲ 16.9
30年度	826	3.8	241	10.0	127	▲ 15.3	393	4.0	65	32.7
令和元年度	825	▲ 0.1	189	▲ 21.6	146	15.0	419	6.6	71	9.2
2年度	858	4.0	188	▲ 0.5	135	▲ 7.5	401	▲ 4.3	134	88.7
3年度	823	▲ 4.1	177	▲ 5.9	100	▲ 25.9	438	9.2	108	▲ 19.4
4年度	876	6.4	200	13.0	90	▲ 10.0	515	17.6	71	▲ 34.3
5年度	1,108	26.5	222	11.0	160	77.8	652	26.6	74	4.2
※構成比	100%		20.0%		14.4%		58.8%		6.7%	



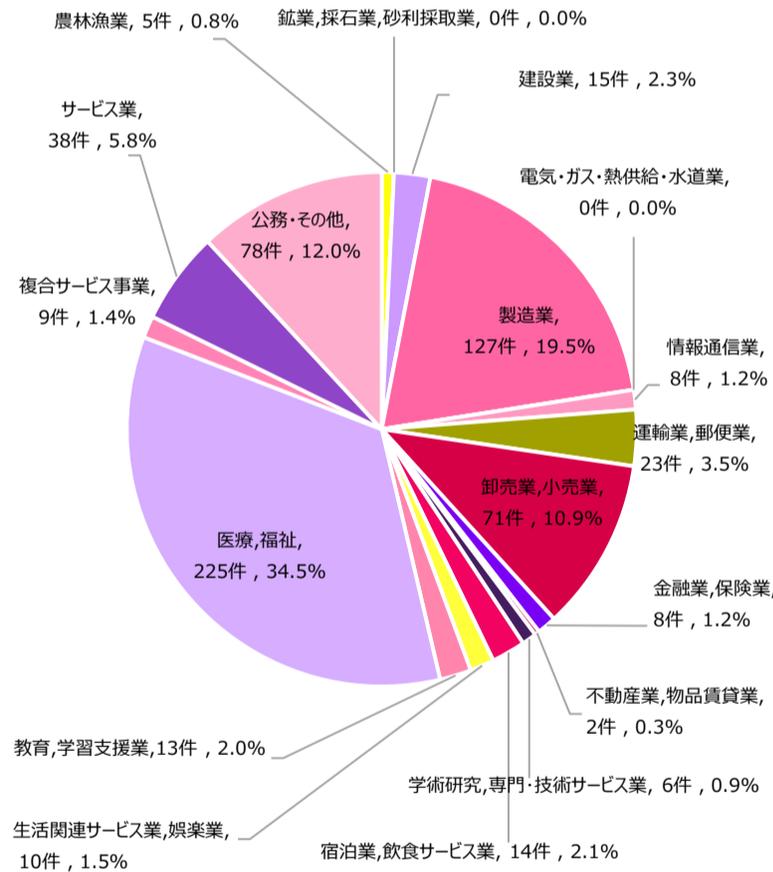
(身体障害者 図-5)



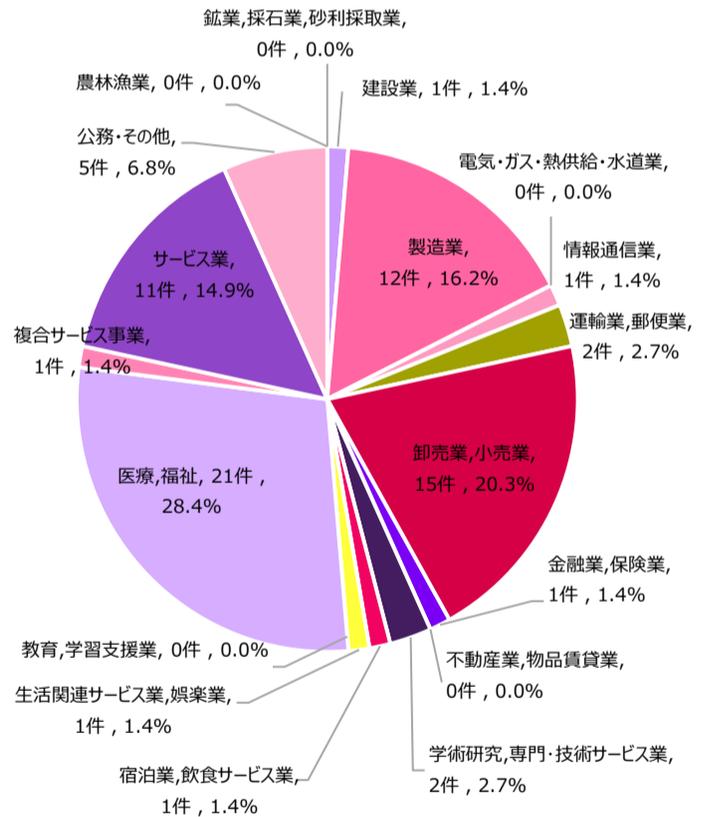
(知的障害者 図-6)



(精神障害者 図-7)



(その他の障害者 図-8)

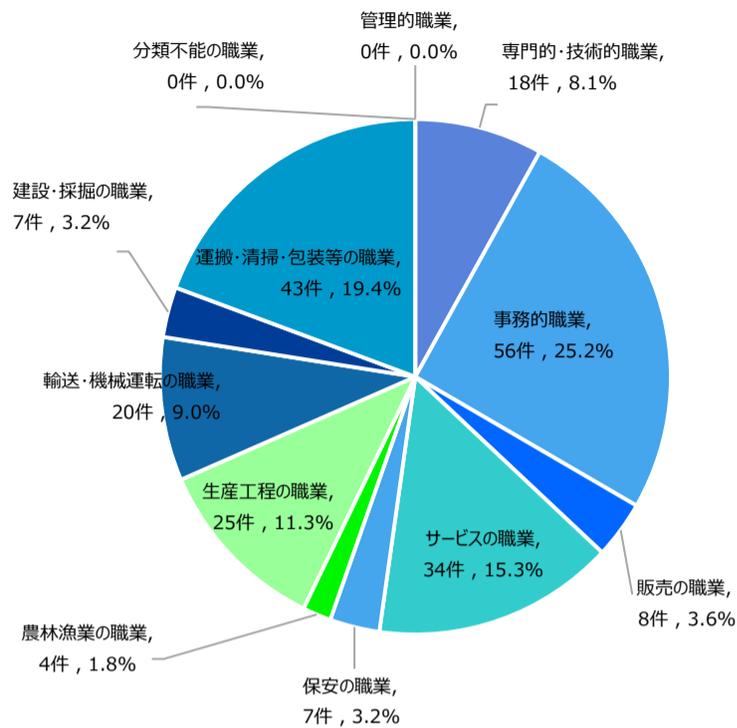


農林漁業	鉱業,採石業,砂利採取業	建設業	製造業
電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業,郵便業	卸売業,小売業
金融業,保険業	不動産業,物品賃貸業	学術研究,専門・技術サービス業	宿泊業,飲食サービス業
生活関連サービス業,娯楽業	教育,学習支援業	医療,福祉	複合サービス事業
サービス業	公務・その他		

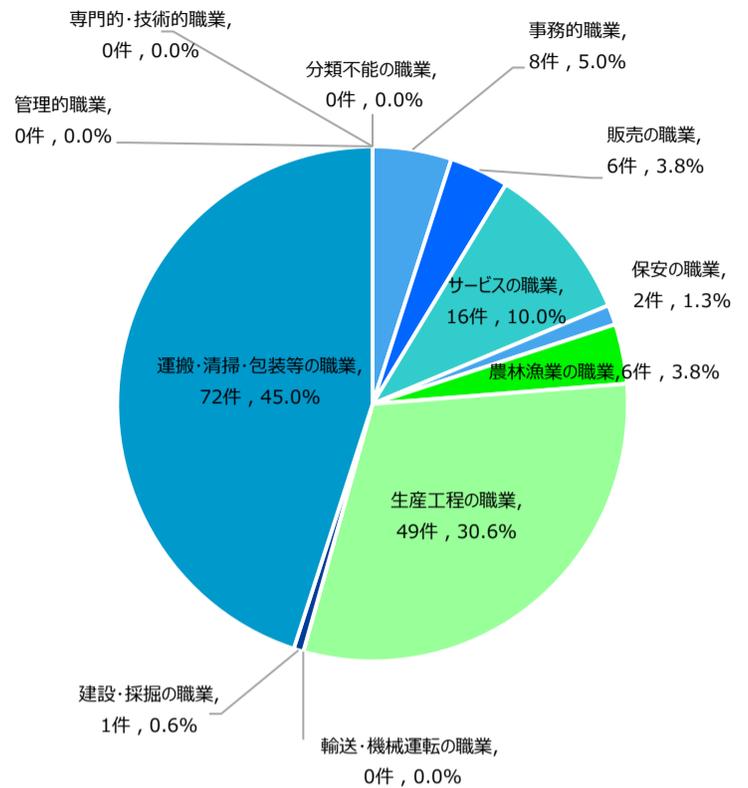
【産業別にみたときの特徴】

- 産業別では、「医療,福祉」(358件、32.3%)の割合が大きく、「製造業」(217件、19.6%)、次いで「卸売業,小売業」(129件、11.6%)、「公務・その他」(123件、11.1%)において就職件数が多く、全体の74.6%を占めている。
- また、「医療,福祉」においては、対前年度比56.3%増となっている。

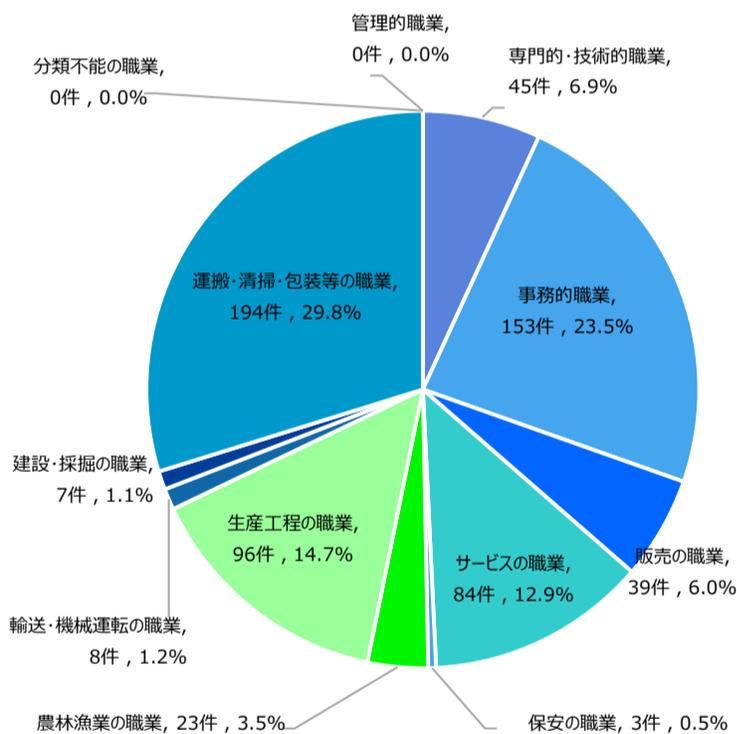
(身体障害者 図-10)



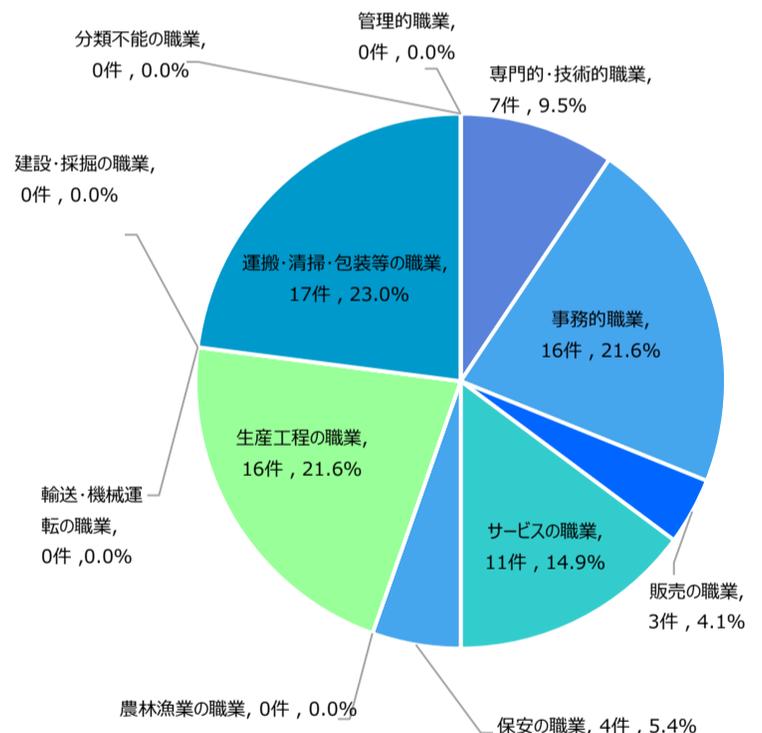
(知的障害者 図-11)



(精神障害者 図-12)



(その他の障害者 図-13)



■ 管理的職業	■ 専門的・技術的職業	■ 事務的職業	■ 販売の職業
■ サービスの職業	■ 保安の職業	■ 農林漁業の職業	■ 生産工程の職業
■ 輸送・機械運転の職業	■ 建設・採掘の職業	■ 運搬・清掃・包装等の職業	■ 分類不能の職業

【職業別にみたときの特徴】

- 全体では、「運搬・清掃・包装等の職業」(326件、29.4%)の割合が大きく、次いで「事務的職業」(233件、21.0%)、「生産工程の職業」(186件、16.8%)、「サービスの職業」(145件、13.1%)において就職件数が多く、全体の80.3%を占めている。
- 障害種別では、身体障害者は、「事務的職業」(25.2%)・「運搬・清掃・包装等の職業」(19.4%)、「サービスの職業」(15.3%)、知的障害者は、「運搬・清掃・包装等の職業」(45.0%)、「生産工程の職業」(30.6%)、「サービスの職業」(10.0%)、精神障害者は、「運搬・清掃・包装等の職業」(29.8%)、「事務的職業」(23.5%)、「生産工程の職業」(14.7%)、その他の障害者は、「運搬・清掃・包装等の職業」(23.0%)、「事務的職業」(21.6%)、「生産工程の職業」(21.6%)の順に就職件数が多くなっている。

6 解雇者数の推移 (表-6)

年 度	解雇数		障害種別			
	年度計	上半期	下半期	身体障害者	知的障害者	精神障害者
平成24年度	37	27	10	17	17	3
平成25年度	11	9	2	7	3	1
平成26年度	18	10	8	15	3	0
平成27年度	10	7	3	1	8	1
平成28年度	2	1	1	0	0	2
平成29年度	37	5	32	6	25	6
平成30年度	11	5	6	7	2	2
令和元年度	70	10	60	11	40	19
令和2年度	12	5	7	8	3	1
令和3年度	9	6	3	7	0	2
令和4年度	18	16	2	3	7	8
令和5年度	5	4	1	1	3	1

7 理由別解雇者数 (表-7)

		事業廃止	事業縮小	その他	計
令和5年	4月	0	0	0	0
	5月	2	0	0	2
	6月	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0
	8月	0	0	1	1
	9月	0	1	0	1
	10月	0	0	0	0
	11月	0	1	0	1
	12月	0	0	0	0
令和6年	1月	0	0	0	0
	2月	0	0	0	0
	3月	0	0	0	0
年 度 計		2	2	1	5